

「名護市 GIGA スクール構想に基づく情報機器整備事業公募型プロポーザルに係る質問及び回答」

No.	質 問 内 容	回 答
1	単独企業で参加申込予定だが、一部の作業を市外業者に作業支援（協力）をいただくことを承認いただけるか。	申請者が主たる業務を行うものとするが、業務の性質上一部を外部協力にて行うことも想定されるため、その場合には、提出書類の様式5（業務実施体制）へ記載すること。
2	納品時に充電保管庫は設置されているか。設置されていない場合、箱無の状態での学校納品でよいか。	充電保管庫の設置の有無に関わらず、各学校の指定された場所へ箱無の状態での納入すること。詳細については、優先交渉権者と協議し決定する。
3	充電保管庫がない場合、0Aタップを持参し現地作業（動作確認）を実施するが、その後の運用は学校で準備する認識でよいか。	納品後の運用については、学校又は名護市教育委員会で行う。
4	充電保管庫を固定設置される場合は、背面にACアダプターを取付できるようスペースを確保いただきたい。	別事業において充電保管庫等の設計をこれから行う予定になっており、仕様については協議し決定していきたい。
5	別紙1 端末等納入計画の納入台数（分割①）の名護市教育施設課納入分の58台については、児童・生徒用の予備機という扱いでよいか。	お見込みのとおり。
6	別紙1 端末等納入計画の納入台数（分割①）の984台について、9月30日を予定している。その際は、先行納入している984台分の部分払いは可能か。	納入時期については、10月1週目を目途に優先交渉権者と協議し決定することとし、先行納入分は検査後、部分払いは可能である。支払方法等詳細については、優先候補者と協議し決定する。